

# 『職員とその家族の幸福のために』

## ～とりねつの働きやすい職場づくり等の取り組み～』

- ✓ 多能工化の推進等により、有給休暇取得率が約9割に向上
- ✓ 資格取得奨励により、金属熱処理技能士の資格取得率は日本有数
- ✓ 設備導入により、生産性向上、職員の時間外労働も削減

### 鳥取県金属熱処理協業組合



所在地	米子市	従業員数 (パート・アルバイト含む)	34名
業種	金属製品製造業	支援機関	鳥取県中小企業団体中央会

### 取組の背景

- (1) 世代間の意識ギャップ等により、職員間コミュニケーション強化の必要性が生じた
- (2) 少子高齢化などによる新卒者の採用を中心に人材確保が困難な状況であった
- (3) 有給休暇等を容易に取得できるようにするため、円滑な生産体制の構築が必要となった
- (4) 収益性向上のため、新分野からの受注機会の確保が急務だったが、設備面で対応が困難であった
- (5) 既存設備の老朽化により生産性を向上が困難であった

### 取組の内容・成果

#### (1) 働きやすい職場環境づくりに向けた取り組み

- ・「多能工化」と部署・時間帯のローテーション勤務を導入
- ・フリーミーティング、社内行事等を通じ、社員間の良好なコミュニケーションを醸成
- ・結果、有休取得率約9割、男性職員も育休や看護、介護休暇取得が当たり前



【H30県版補助金導入設備】

#### (2) 人材育成に向けた取り組み

- ・社外研修会や社内講演会、ISO勉強会など社員教育の充実
- ・QCサークル活動による改善提案
- ・受験料の会社負担等充実した資格取得支援制度で、金属熱処理技能士資格取得率は日本トップクラス

#### (3) 生産性向上に向けた取り組み

- ・補助金の活用し、積極的な設備導入・更新により、生産性を向上
- 平成24年度補正 ものづくり中小企業・小規模事業者試作開発等支援補助金、平成30年度 鳥取県版経営革新総合支援補助金 (生産性向上型・高度枠)、平成28年度 鳥取県企業立地事業補助金

### 今後の展望

- ・充実した職員間コミュニケーションによる信頼関係をベースに、社会情勢や取引先顧客ニーズの変化にも柔軟に対応し、マルチで高いレベルの技術力を武器に業界をリードしていく。
- ・今後は特に若手人材の育成に注力し、10年後、20年後を見据えた後継者育成に取り組む。